

令和4年 第1回

戸田市教育委員会臨時会

令和4年9月2日（金）午後3時30分

戸田市役所3階教育委員室

戸田市教育委員会

第1回教育委員会（臨時会）次第

- 1 開会
- 2 報告事項 別添 資料No.1のとおり
- 3 その他
- 4 閉 会

報告事項

令和4年第1回教育委員会（臨時会）

令和4年9月2日（金）

戸田市役所3階 教育委員室

1 報告事項

ページ

- ① 令和4年8月20日（土）に東京都渋谷区で発生した事案について…………… 1
（教育政策室）

事案の概要と主な対応

- 8月20日（土） ・ 夜、渋谷区の路上で親子二人が背中などを刺され重傷を負い、本市の中学3年生の女子生徒が殺人未遂の現行犯で逮捕
- 8月22日（月） ・ 市内の全校長で構成される臨時校長会議を開催（2頁参照）
・ 市教育委員会として記者会見を開催（教育長・教育部長・次長・次長兼教育政策室長・教育政策室担当課長が出席）（2頁参照）
- 8月23日（火） ・ 記者会見の後、当該女子生徒について学校から市教育委員会に情報提供があった旨、及び在籍生徒及び保護者等の心情に鑑み、詳細については、個人情報に関わるためお答えを差し控えさせていただく旨などをホームページで公表（3頁参照）
- 8月24日（水） ・ 当該中学校において臨時保護者会を開催
- 8月25日（木） ・ 全児童生徒及び保護者に向けた教育長メッセージを発出
・ 市長が定例記者会見の冒頭で本事案を説明（4頁参照）
・ 市内全小中学校で、児童生徒の生活上の悩みに関するアンケートを実施（～31日）
・ 当該中学校に、市のスクールカウンセラーを緊急増員として配置（～26日）
・ 上記の臨時保護者会の開催や教育長メッセージの発出等について、ホームページで公表（5頁参照）
- 8月26日（金） ・ 市内全小中学校に対して、保護者向けの相談先である「こども家庭相談センター」の案内を送付
・ 市内全小中学校に対して、命を大切にする指導の実施を依頼（～9月12日）
- 8月29日（月） ・ 当該中学校に、週5日で県のスクールカウンセラーを緊急増員として配置

●8月22日（月） 臨時校長会議での教育長指示事項

8月下旬は「生徒指導要注意期間」であり、長期欠席など心配な児童生徒の家庭とは連絡を密にし、小さな変化やサインを見逃さないよう生活状況等との注視をお願いしたい。

また、少しでも気になることは、見過ごさないとの考えの下、全教職員で情報を共有し、迅速・適切に対応をお願いしたい。

さらに、子供たちに動揺が広がる可能性があるので、先生方のこれまで以上の注意深い観察と、必要に応じてカウンセリングを受けるなどの適切な指導をお願いしたい。

●8月22日（月） 市教育委員会記者会見における教育長発言（未定稿）

この度は、本市に在籍しております中学生がこのように大きな事件を起こしたことに對しまして、教育委員会といたしましても大変重く受け止めております。何よりもまず、被害に遭われましたお二人の一日も早い御回復を心よりお祈りを申し上げたいと思います。

それでは、事件の概要について、申し上げていきたいと思ひます。本事案に關しましては、現時点におきまして、警察等から報道以上の情報提供を受けているものではございません。報道各社によりますと、8月20日土曜日の夜、渋谷区の路上で親子の二人が背中などを刺され、重傷を負って、本市の中学3年生の女子生徒が殺人未遂の現行犯で逮捕されたとのことでございます。

現段階で、市教育委員会が把握している情報は以上でございますが、これまで道徳教育などを通して、命を大切にす指導を行なってきたにも関わらず、こうした事案が発生したことが、繰り返しになりますけれども、大変重く受け止めているところでございます。決してあってはならない事件であり、どのような理由があろうとも他人を傷つける行為は絶対に許される事ではありません。一方で、事件を起こした子がなぜこうした事件を起こしてしまったのか、防ぐ手立ては何らかのものはなかったのか、原因の究明にも努めてまいりたいと思っております。また、もう少しで新学期が始まることから、市内の子供たちの心のケアについても対応する必要がある、と考えているところでございます。

今後、関係機関との連携を密にしながら、背景等の確認及び適切な指導や支援に努めていきたいと考えておるところでございます。

●8月23日（火） 市ホームページ掲載内容

[記者発表資料] 2022年8月20日に東京都渋谷区で発生した事案に係る情報提供について

標記の件については、8月22日（月曜）に市教育委員会として記者会見を実施したところです。

記者会見の後、当該女子生徒について学校から市教育委員会に情報提供がありました。なお、在籍生徒及び保護者等の心情に鑑み、詳細につきましては、個人情報に関わるためお答えを差し控えさせていただきます。

今後、市教育委員会としては、学校配置のスクールカウンセラーや相談員、また市教育センターの心理カウンセラーも活用して、子供たちへの心のケアに努めてまいります。

また、夏季休業明け速やかに、全小中学校において命を大切にする指導を行うとともに、児童生徒の生活上の悩みに関するアンケートを実施する予定です。

(URL) <https://www.city.toda.saitama.jp/site/press/hisyo-press2022-kyouiku-johoteikyo.html>

●8月25日（木） 市長定例記者会見における冒頭発言（未定稿）

この定例記者会見に先立ちまして、令和4年8月20日に東京都渋谷区で発生した事件について、一言申し上げます。

何よりもまず、被害に遭われたお二人の一日も早い心身の回復を心より願っております。決してあってはならない事件であり、どのような理由があろうと、人を傷つける行為は許されることではございません。なぜ、事件が起きてしまったのか、防ぐ手立てはなかったのかと、この事件のことが頭から離れず、私自身胸が締め付けられるような思いです。二度とこのようなことが起こらないよう、教育委員会と連携して、子どもたちや保護者等への必要な支援に取り組んでまいりたいと考えております。コロナ禍によって、子どもたちを取り巻く環境が大きく変わりました。マスクで表情が判り難くなり、スキンシップは遮られ、人と繋がっている実感を持ちづらい状況が続いております。その中で、自分には居場所がどこにもないと考え、不安や孤独、絶望感といった、どうしようもない気持ちに襲われている子どもたちがたくさんいるのではないかと感じております。また、親であれば誰もが、自分の子どもが悩み苦しんでいたら助けたいと思うはずですが、苦しんでいる我が子とどう向き合うべきか、不安や悩みを抱えている親もいるのではないかと考えております。

社会の側がそういったSOSに気付けるような、孤独感や絶望感を生まないようにあらゆる努力をし続ける必要性があると改めて感じています。市内では、今回の事件を目にして、心が乱れたり、ショックを受けたりする子が数多くいるのではないかと感じております。

当該中学校においては、8月24日（水）に臨時の保護者会が開催されたと教育委員会から先ほど報告を受けたところです。

そして、本日、教育長から児童生徒と保護者に対してメッセージを発信するとともに、子どもたちの生活上の悩みに関するアンケートを実施いたしました。さらに、全小・中学校において、命を大切にす指導も実施するとの報告を受けております。子供たちへの心のケアのためには教員やスクールカウンセラー、心理の

専門家による相談支援も重要であり、緊急増員をして、対応を行ってまいります。戸田市では、対面で相談しづらい悩みに対応するため、独自にLINEやTwitterを活用したSNS相談も実施しております。この周知も改めて行い、あらゆる角度から子どもたちの不安に寄り添う支援を行い、心のSOSを見逃さない取り組みを実施してまいります。

市長部局としても、これまで妊娠・出産・保育・子育てに関するそれぞれのフェーズに合わせて、母子保健コーディネーター、保育コンシェルジュ、児童厚生員、家庭児童相談員などが子育て家庭の相談支援を担ってまいりました。

しかしながら、先ほども申し上げましたように、苦しんでいる我が子とどう向き合うべきか、不安や悩みを抱えている親への支援を、これまでよりもさらに強化する必要があるのではないかと感じております。今後、具体的には、子育て家庭相談センターの人員体制をさらに強化するとともに、子育てに不安や悩みを持つ親同士が、ともに悩みを共有して、支え合える仕組み作りを考えてまいりたいと思います。

最後に、事件以降、多くの報道機関からお問い合わせをいただいておりますが、子どもたちや保護者など、関係者の心情に鑑み、個人が特定できる恐れがある情報につきましては、公表を控えさせていただくことを改めてお伝えいたします。

本日から学校が始まっておりますが、一部において、当該女子生徒の自宅や学校を訪問したことを伺わせるような報道もあり、大変心配しております。取材に当たりましたら、子どもたち、保護者の方々へのご配慮を心からお願いいたします。

●8月25日（木） 市ホームページ掲載内容

[記者発表資料] 2022年8月20日に東京都渋谷区で発生した事案に係る情報提供について(続報)

標記の件については、8月22日(月曜)に市教育委員会として記者会見を実施し、また、8月23日(火曜)には、記者会見の後、当該女子生徒について学校から市教育委員会に情報提供があった旨を情報提供させていただいたところです。

その後、児童生徒及び保護者に向けて、自分の命を大切にするとともに、周りにいる人の命も大切にすること、困っていることはどんな小さなことでも周りの人に相談すること、周りに元気のない友達がいたら相談に乗ってあげること、などを主な内容とする教育長からのメッセージを各学校に送付し、8月25日(木曜)に始業式等の校長講話等で説明するとともに各家庭に配布をいたしました。

また、当該中学校において、8月24日(水曜)に臨時の保護者会が開催され、校長から、学校として把握している事実や今後のサポート、保護者の皆様をお願いしたいことなどについてお伝えしました。参加された保護者の方からは、今後の学校行事や心のケアなどについての質問がありました。

市教育委員会として、児童生徒や保護者等の関係者が安心して日常生活ができるように、過度な取材についてはお控えいただくようお願いいたします。

なお、在籍生徒及び保護者等の心情に鑑み、当該女子生徒に係る詳細につきましては、個人情報に関わるため引き続きお答えを差し控えさせていただきます。

(URL) <https://www.city.toda.saitama.jp/site/press/hisyo-press2022-kyoikujohoteikyo2.html>

戸田市立小・中学校の児童生徒保護者の皆様へ

この度は、報道にもありましたように、市内中学校に通う生徒による大きな事件が発生し、御不安、御心配なお気持ちになられていることと思います。市教育委員会といたしましても、大変重く受け止めております。なによりもまず、被害に遭われましたお二人の一日も早い御回復を心よりお祈り申し上げます。

その上で、夏休みが明け、学校生活が始まるにあたり、戸田市立小・中学校の児童生徒へ向け「いのちのメッセージ ～かけがえのない いのちを守るために～」を伝えました。また、裏面の相談先も伝えました。主な内容は次のとおりです。

- 命はたった一つしかない、かけがえのないものです。自分の命を大切にしてください。そして、周りにいる人の命も大切にしてください。どんな命も代わりがない、大切なものであることを忘れないでください。
- 困っていることや悩んでいること、不安なこと、嫌なこと、気になること、どんな小さなことでも、無理をせず、ため込まず、声に出してください。家族や先生、友達などの周りの人に相談してください。
- 誰に相談すればよいか分からなくなってしまったときや、相談する人が見つからないときは、メールや電話、SNSで相談できます。あなたの話を聞いてくれる人があなたの周りに必ずいます。あなたは一人ではありません。
- もし、あなたの周りに元気がない友達がいたら、是非声をかけて相談に乗ってあげてください。場合によっては、周りの人と話を聞いてください。

速やかに、全小中学校において命を大切に取る取組を実施するとともに、児童生徒の生活上の悩みに関するアンケートも実施します。各御家庭におかれましても、お子さんに対する思いや命の尊さについて、話す機会としていただければと思います。

また、インターネットやSNS等で不確かな情報等が多く広がっております。こうした情報等に惑わされることなく、正しい情報かどうか、保護者の皆様が冷静に見極める姿勢を示し、お子さんが必要以上に不安な気持ちにならないよう、御家庭でもサポートをよろしく願いいたします。

今後、市教育委員会としては、学校配置のスクールカウンセラーや相談員、また市教育センターの心理カウンセラーなども活用して、子供たちへの心のケアに努めてまいります。子育てなどについて御不安な点などございましたら、学校や関係機関に御連絡いただきますようお願いいたします。

令和4年8月25日
戸田市教育委員会
教育長 戸ヶ崎 勤

こま

なや

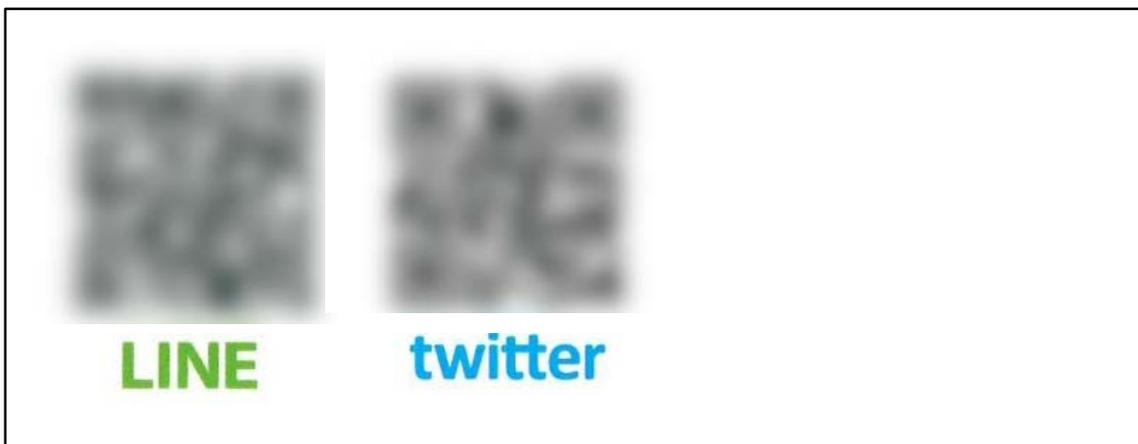
そうだんさき

困ったり悩んだりしたときの相談先

こころ そうだん まどぐち

し きょういく

○SNS心の相談窓口（市の教育センター）



こ でんわ きょういく そうだん

さいたまけん

○よい子の電話教育相談（埼玉県）



<みなさん^{よう}用>

☎ #7300 ☎ 0120-86-3192

かぞく かたよう
<家族の方用>

☎ 048-556-0874

かぞく かたきょうつう
<みなさんと家族の方共通>

ファックス 0120-81-3192

Eメール soudan@spec.ed.jp

じかん こども えすおーえす

ぜんこくとういつ

○24時間子供SOSダイヤル（全国统一ダイヤル）

じかん こども つわりようせりょう
24時間子供SOSダイヤル（通話料無料）

なや み おう
0120-0-78310

こま ふあん なや
いじめで困ったり、ともだちのことで不安や悩みがあったりしたら、

ひとり なや でんわ そうだん
一人で悩まず、いつでもすぐ電話で相談してください。